

## 模範解答

# 復習シート 第四学年 国語

埼玉県学力学習状況調査



組
番号
名前

### 【同音異義語の漢字を文脈に即して正しく使う問題】

- 1 次の文の \_\_\_\_\_ のカタカナを漢字で書く場合、正しいものをあとの1～4の中からそれぞれ一つえらびましょう。

レベル2・3

① たん生日のプレゼントに、セイ物ずかんをもらった。

- 1 声      2 西      3 星      4 生

4

② チョウ内会のクリスマス会にさんかします。

- 1 長      2 朝      3 町      4 鳥

3

### 【漢字を正しく読む・書く】

- 2 次の \_\_\_\_\_ の漢字には読み仮名をつけ、カタカナは漢字に直して書きなさい。

レベル5

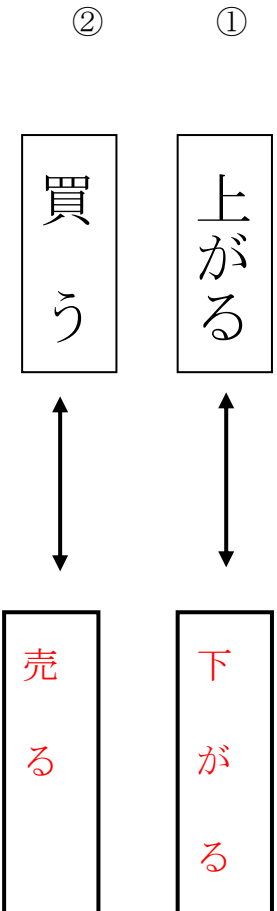
(一) 黒板の字を消す ( **け** ) す      (二) 化石を見つける ( **かせき** )

(三) **ベンキョウ**をする ( **勉強** )      (四) **タビ**に出る ( **旅** )

### 【反対の意味の漢字を書く】

- 3 次の言葉の反対の意味の言葉を、漢字で書きましょう。

レベル2・3



【漢字の部首の知識問題】

4 次の漢字の「へん」を書きましよう。また、その「へんの名前」を書きましよう。

レベル5

① 休 (イ) (へんの名前) (にんべん)

② 話 (言) (ごんべん)

【漢字の音訓を理解する問題】

5 次の漢字には、読み方が二つあります。(1) (2) に当てはまる読み方を書きな

さい。レベル5

人気 (1) にんき (2) ひとけ

【文章を書く上での文の構成を理解する問題】

6 次の四つの文を、話が続くようにならびかえましよう。

レベル3

① まず、おふろ場のそうじをします。

② 年まつに、大そうじの計かくを立てました。

③ さい後に、自分のへやのかたづけをしておしまいです。

④ 次に、まどをふいてきれいにします。

(2) ↓ (1) ↓ (4) ↓ (3)

【文の構成を理解する問題】

7 次の文の主語・述語を——線部 1〜4の中からそれぞれえらびましよう。

レベル7

1 ぼくは 2 夏休みに 3 北海道へ 4 行く。

主語 (1) 述語 (4)

8 次の文の主語には \_\_\_\_\_ を述語には \_\_\_\_\_ を引きなさい。

1 田中さんが 絵を かい<sup>た</sup>。

レベル4

2 バラの 花が きれいに さい<sup>た</sup>。

レベル5

3 きょうの 給食の カレーは いつもより からくて おいし<sup>か</sup>った。

レベル6



【文と文のつながり方と接続詞の働きを理解する問題】

9 次の  の中の文を、意味を変えずに、二つの文にします。

レベル7

に入る言葉をあとの  の中からえらび、二つの文にしましょう。

たくさん練習をしたので、明日のしあいはきつと勝てる。



たくさん練習した。

だから

明日のしあいはきつとかてる。

しかし      だから      つまり      たとえば

【指示語の役割を理解する問題】

(平成二十八年度埼玉県学力・学習状況調査)

10. 次の一文の意味を変えずに、つなぎ言葉を使って二文に書きかえなさい。

レベル7

あの店のパンはとてもおいしいから、おばあちゃんに買ってもらう。

あの店のパンはとてもおいしい。だから、おばあちゃんにも買ってもらう。

次の文章の——線部は何を指していますか。文章中より書き抜きましょう。

朝起きてみると、庭に——一りんの花がさいていました。それは、ふくじゅ草というお正月を祝<sup>いわ</sup>う花だとお母さんが教えてくれました。

花 (一りんの花)

(平成二十八年 埼玉県学力・学習状況調査)

# 復習シート 第四学年 国語

埼玉県学力・学習状況調査



コナト

組

番号

名前

模範解答

【文の構成を理解する問題】レベル6・7

1 次の文の主語を 線部 ア～エの中からそれぞれ選びましょう。

(1) わたしは 校庭で なわとびを 練習する。

答え ア

(2) たんぼほの 黄色い 花が さく。

答え ウ

(3) 春休みに ぼくは 九州へ 行った。

答え イ

【指示語を理解する問題】

2 次の文の（ ）に入る言葉を のア～エの中からそれぞれ選びましょう。

レベル1～3

(1) 図書室のおすすめの本が五冊あります。（ ）本が読みたいですか。

ア あの イ これ ウ どの エ そこ

答え ウ

(2) 向こうに大きなたてものが見えます。（ ）が新しい博物館です。

はくぶつかん

ア その イ あれ ウ どの エ ここ

答え イ

3 次の文の 線のところあだ言葉がさしている言葉を書き出しましょう。レベル6・7

家に帰ると、テーブルの上に荷物がおいてあった。それは、北海道のおじさんから送られてきたものだった。

答え 荷物

【国語辞典の使い方を理解する問題】

- 4 次の文の――の言葉を国語辞典じてんで調べます。国語辞典にのっている形をえらんで、  
( ) ( ) に○をつけましょう。 **レベル4・5**

(1) かぜをひいたので、今日は家の中で遊あそぼう。

( ) ( ) 遊ぼう ( ) ( ) 遊びました ( ) (○) ( ) 遊ぶ

(2) 雪がふり、屋根が白しろくなった。

( ) ( ) 白 ( ) (○) ( ) 白い ( ) ( ) ( ) 白く

- 5 国語辞典に出てくるじゅんに、番号を書きましょう。 **レベル4・5**

(1) ( ) 2 ( ) ぞう ( ) 1 ( ) いぬ ( ) 4 ( ) ライオン ( ) 3 ( ) パンダ

(2) ( ) 3 ( ) きつね ( ) 2 ( ) きつて ( ) 1 ( ) きつつき

(3) ( ) 2 ( ) ポーズ ( ) 3 ( ) ボート ( ) 1 ( ) ホース

【漢字の部首を理解する問題】

- 6 次の漢字の「へん」を書きましょう。また、その「へんの名前」をかきましょう。

へん へんの名前

(1) 海 ( ) シ ( ) ( ) **さんずい** ( )

(2) 打 ( ) 才 ( ) ( ) **てへん** ( )

**レベル5・6**

- 7 次の「へん」がついた漢字は、何に関係がある漢字でしょう。下からえらんで、  
( ) ( ) に記号を書きましょう。 **レベル6・7**

イ

(ア)

- ア 人に関係がある漢字      イ 心に関係がある漢字  
ウ 言葉に関係がある漢字      エ 力に関係がある漢字



コトク